


浜松市障がい児を支援する相談員研修会

障がい児とその家族の支援において、発達障害や虐待、家族関係等の課題を抱えるケースが増えていることにより、求められるサービスや相談支援は高度化・多様化しており、支援者のスキル向上が強く求められています。

この研修では、障がい児とその家族の支援に関わる支援者の専門性及び支援力の向上を図ることを目的としています。

対象者	・相談支援事業所相談員 ・発達支援コーディネーター等、教育関係者 ・その他、障がい児支援に関わっている方	・児童発達支援管理責任者 ・区役所職員
開催方法	Zoomを使ったWeb研修 ※受講の際に必要なミーティングIDとパスワードは研修会前日までにメールにてお知らせします。	
申込	9月17日(金)までに下記URLかQRコードから 専用申込フォームより申込 <申込フォームURL> https://logoform.jp/form/Savd/27900	

研修日時・内容(研修内容詳細は裏面)

	日程	テーマ	講師
第1回	R3.9.28(火) 14:00～16:00	適切な支援を提供するために ～子どもと家庭の効果的なアセスメント～	メンタルクリニックダダ 野呂心理士
第2回	R3.11.24(水) 14:00～16:00	教育と福祉の連携 ～各機関の機能や役割を知ろう～	指導課、SSW 放課後等デイサービス事業所 相談支援専門員
第3回	R3.12.17(金) 14:00～16:00	児童発達支援センターによる地域支援	児童発達支援センター ひまわり、ひかりの子、根洗 学園、たつく、さんぽみち
第4回	R4.1.20(木) 14:00～16:00	児童相談所や家庭児童相談室との連携 ～糊しろ支援を目指して～	子育て支援課 児童相談所

【 問い合わせ 】

浜松市役所 障害保健福祉課 生活・就労支援グループ

TEL: 457-2864 Eメール: syoghuku@city.hamamatsu.shizuoka.jp

浜松市障がい児を支援する相談員研修会とは？

令和元年度より障がい児とその家族の支援に関わる支援者の専門性及び支援力の向上を図ることを目的として福祉分野、教育分野等の支援者を対象に実施している研修です。

『教育と福祉の連携』『子どもと家庭のアセスメント』『児童虐待』等、取り扱うテーマの大枠は変わりませんが、研修内容は現場の声や課題等を反映させており、毎年違う学びが得られるため継続受講をお勧めします。

【第1回】子どもへの適切な支援のために

～子どもと家庭の効果的なアセスメント～

子どもへの支援を考える上で、子どもがどのように育ってきたのかを家庭を含めてアセスメントすることが子どもへ適切な支援を提供することにつながります。

この研修では、アセスメントをするにあたって、どのような情報を収集する必要があるのか、その情報を使ってどのような視点を持ってアセスメントすべきかをツール活用して効果的に実施する方法を学ぶことができます。

【第2回】教育と福祉の連携 ～各機関の機能や役割を知ろう～

学齢期の子ども達を支援する際、教育現場の状況を理解するだけでなく、福祉分野の機能や役割について教育分野に知ってもらう努力が必要となります。

今年度の研修では、教育と福祉の連携についてそれぞれの機関がどのように考え、どのように対応しているかを報告すると共に、“子ども達へのより良い支援のための連携”についてディスカッション形式で意見交換を行います。

【第3回】児童発達支援センターによる地域支援

市内に5カ所ある児童発達支援センターは、通所の児童発達支援だけでなく、地域において障がい児支援の中核的施設としての役割を担っており、子ども達へのより良い支援のために地域支援を行っています。障がい児支援で悩んだ時やつまづいた時、児童発達支援センターは支援者にとって心強い味方となります。この研修では市内5センターの特色や地域支援について学ぶことができます。

【第4回】児童相談所や家庭児童相談室との連携～糊しろ支援を目指して～

福祉分野では予防的視点を持って虐待対応に取り組んでいますが、他機関との機能や役割の違いから連携が取りづらいつと感じることはありませんか。本研修では、児童相談所や家庭児童相談室の機能や役割を学ぶとともに、子ども達を守るため途切れのない『糊しろ支援』を目指し、関係機関とどのように連携を図っていったら良いのかを事例を通して考えます。